



令和3年度学校だより 第10号

令和4年1月7日

高島市立本庄小学校（文責 水江）

あけましておめでとうございます 本年もよろしくお願ひいたします



< 6月7日 『全校リレー大会』より > < 7月3日 『遠泳大会』より > < 11月15日 『児童集会』より >

あけまして、おめでとうございます。ご家族の皆様には、さぞかし穏やかなお正月をお健やかにお迎えのこととお慶び申し上げます。旧年中は、たいへんお世話になりました。本年も、本校の教育活動に格段のご理解とご協力をたまわりますよう、よろしくお願ひ申し上げます。

さて、令和4年の幕が開くと同時に学年の締め括りとなる3学期が始まりました。本日の始業式において、本年並びに3学期の目標について全校児童に話をしましたので、その一部を紹介させていただきます。

～一部省略～ 充実した3学期、2022年にするために、頑張ってほしいことを3点お話しします。

一つ目は、「1年の計は元旦に有り」です。1年の計の「計」という言葉は、漢字で書くと計画の「計」という字です。つまり、元旦（1月1日）に、1年の目標を決め、その目標を達成するための計画を立てなさい、という意味です。何事もはじめが肝心です。最初に何も決めないで過ごしてしまうと、何もできないままに1年（3学期）が終わってしまいます。皆さんは、目標と計画を立てましたか。まだだという人は、今からでも遅くありませんので、1年間と3学期の目標と計画をしっかりと立てましょう。目標だけだと、日々何をしたら良いのか分かりませんので、結局、その目標は達成できません。毎月あるいは毎週、毎日、何をするのか計画を立てることが肝心です。是非、目標だけでなく計画までしっかり立ててください。（大谷祥平選手が高校1年生の時に作った『目標達成シート』を紹介しました。）

二つ目は、「今年の干支の寅のように、勇猛果敢に前へ進もう。」です。干支の寅には、「勇猛果敢」、「決断力」、「才覚」といった意味が込められているそうです。私たちも、どんな苦しい状況の中でも、ひるんだり恐れたりすることなく、勇気を持って一歩一歩前に進みましょう。

最後に三つ目は、「学年の締め括りをしっかりとし、進級・進学に備えよう。」です。3学期は、新しい1年の始まりの時期であると同時に、学年の締め括りをする時期です。これまで学んだことや経験したことをもう一度振り返り、まだ十分に身に付いていないことがあれば、この機会に学び直しをしてください。また、これまでの自分の生活態度や行動が、進級・進学するに相応しいものであったかどうかを振り返り、できていないことや不十分であると思う点があれば、今後の生活態度や行動を改めてください。4月になると、皆さんは、さらにお兄さん、お姉さんになります。今までよりもっと自立した行動が求められます。人に言われて初めて気づいたり行動したりするのではなく、自分でどうするべきかを判断して行動できるようにしましょう。そして、先輩たちが築いてきた本庄小学校の良い伝統を受け継ぎ、さらに良い伝統にしていってください。～後略～

新型コロナの収束がなかなか見通せない中、まだまだ我慢が強いられる状況が続きます。しかし、このような時だからこそ、新たな発想でより楽しくより充実した学校生活を築いていかなくてはならないと、職員一同決意を新たにしております。4月から始まる令和4年度を見据えて1年の計を立て、寅の如く断固たる決断力を持って、勇猛果敢にさらなる改善・改革に取り組んでいく所存です。本庄小学校の校訓『たくましい子、本庄の心』の精神を大切に受け継ぎつつ、地域を愛し地域を支える人材の育成を目指して、特色ある教育活動を創造してまいりますので、今後ともご協力くださいますよう、よろしくお願ひいたします。

（新型コロナの再拡大がたいへん心配されます。これまで通り、感染予防の徹底をお願いいたします。）

## 2学期保護者アンケートへのご協力 ありがとうございました

12月上旬に2学期の保護者アンケートを実施いたしました。保護者の皆様には、お忙しいところご協力いただき、誠にありがとうございました。児童数57名中48名分についてご回答いただきましたので、集計結果をお知らせいたします。

### 【令和3年度 2学期保護者アンケート集計結果】

◇ 学校の取組について < A(できている) B(まあできている) C(あまりできていない) D(できていない) >

項目	A	B	C	D
① お子さんは、楽しく学校生活を送っていますか。	30	18	0	0
② お子さんは、学校の授業が分かりやすい、楽しいと言っていますか。	21	26	1	0
③ お子さんには、学校で一緒に遊んだり、話したりできる友だちがいますか。	39	8	1	0
④ 学校からのお便りや連絡は、学校やお子さんの様子等を適切に、わかりやすく伝えていますか。	28	30	0	0
⑤ 学校は、お子さんのことについて相談しやすい体制（雰囲気）ができますか。	29	18	1	0
⑥ 学校は、お子さんの心身の健康や安全に配慮し、適切に対応していますか。	32	16	0	0
⑦ 校外活動など学校行事は、お子さんにとって充実したものでしたか。	33	15	0	0

◇ 家庭での様子について

⑧ お子さんは、早寝・早起き・朝ごはんの生活リズムが整っていますか。	10	31	6	1
⑨ お子さんには、「あいさつ、返事、くつそろえ」の習慣がありますか。	9	30	9	0
⑩ 学校からのお便りやお知らせ文書等は、よく読んでおられますか。	16	26	6	0
⑪ 子どもたちは、集団登校・集団下校がしっかりできていますか。	17	30	0	1
⑫ お子さんは、決まった時刻に、学年で決められた時間分、家庭学習ができますか。	6	33	9	0
⑬ お子さんは、家庭でよく本を読みていますか。	5	8	26	9
⑭ お子さんは、よくお手伝いができますか。	6	23	14	5
⑮ お子さんは、家族に学校での出来事や様子を話していますか。	13	28	6	1
⑯ お子さんは、家庭や地域でよくあいさつができますか。	15	22	11	0
⑰ ご家庭では、お子さんのよいところを見つけてほめておられますか。	6	38	4	0
⑱ 家庭では、テレビを見たりゲームをしたりする時間やルールを決めておられますか。	3	33	11	1
⑲ 地域の良さやすばらしさをお子さんと話すことがありますか。	4	18	18	8
⑳ 将来の夢や目標、ご自身の体験などを、お子さんと話すことがありますか。	6	29	13	0

上記の通り、学校の取組についてほとんどの方から好評価をいたしております。特に「楽しく学校生活を送っている」については全てがA・B評価であり、コロナ禍にあって何かと制約が多くなったり中止せざるを得ない行事があったりする中で、子どもたちが「学校生活が楽しい」とご家庭で話してくれていることを、心から嬉しく思っております。しかしながら、他についてはCと評価されている項目がありました。たとえ一人であっても、決して見過ごしてはならないことと思っております。今後、より一層分かりやすい授業を工夫していくとともに、一人ひとりの様子や友だち関係にさらに細やかに目配りをし、相談しやすい環境を整え、一人としてそのような児童ができるのないよう努力して参ります。

家庭での様子については、ほとんどの項目について概ね好評価でしたが、残念ながらどの項目についても低評価が少なからずありました。特に目立つのは、お家であまり本を読んでいない児童が多いことです。近年ますますゲームをしたり動画を見たりする時間が増え、それに伴って読書の時間が減っているようです。学校では、少しでも良書に親しんでもらおうと、朝読書の時間を設けたり、図書館を整備したりしています。また、「ぶっくママ」さんにご協力いただき、木曜日の朝に読み聞かせをしていただいています。教室の机には本袋が下げてあり、時間があるとそこに入っている本を読むようにしています。その甲斐あってか、学校内では本を読んでいる児童の姿をよく見るようになりました。読書は、学力にとっても教養としても、また豊かな感性を育む上でもたいへん重要です。ゲームやSNSなど強い誘惑の種がありますが、それにはばかり時間を取られるのではなく、もう少しは読書に時間を割くようご指導ください。

本校では、『地域に誇りを持ち、地域を支える人材の育成』を教育目標として、地域学習やキャリア教育などに取り組んでいます。アンケートによりますと、地域の良さや将来の夢などについて、あまり話しておられないお家が多いようです。普段あまり話す機会が少ない内容だとは思いますが、子どもたちの将来にとって大切な内容ですので、機会を捉えてお話しいただきますようよろしくお願ひいたします。

本校では、今後もアンケートの各内容を特に重視して指導を継続していきます。ご協力をお願いいたします。